

1年の折り返し

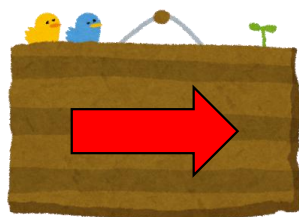
7月。2026年が半分過ぎ、1年の折り返しということになります。「折り返し」といっても、来た道に戻るのではなく、この後も先に進んでいかなければなりません。

今年の目標を思い出してみましょ。いい感じに目標に向かって進んでいますか？順調な人、このまま後半もいききたいですね。思ったようにいってないなあと思う人、または目標を忘れていた・・・という人もいるかもしれませんね。そんな人も大丈夫！今年は、あと半分あるのですから！

残りの2026年、一歩でも二歩でも、歩みを進める半年間であることを祈っております。サポートがほしいときには、声をかけてくださいね！



×は、次の○への案内板



夏休み前のこの時期、授業ではテストや復習に取り組む様子が見られます。

○をもらおうとだれでもうれしいし、×をもらおうといやですね。でも、ちょっと考えてみてください。「×をもらうこと」はいけないことでしょうか？ いいえ・・・今回は「×っていいんだよ！」というお話です。

テストが返却されたあとの二通りの反応を見てみましょう。

あー、いっぱいまちがえとる。
ここ自信あったのになあ・・・。
今から見直しの時間。先生の説明
聞いてもう1回やってみよう。
次は正解する！



あー、いっぱいまちがえとる
な・・・まあいいか。
こんなの見るのいやだから、
捨てよう。見直し？せんでいい
や。テスト終わったんだし。

○×をもらった後、それをどうするか？によって、○だけでなく×も、あなたの強い味方となります。○は「よし、ここは大丈夫だ！」と自信をくれます。そして×は、次の○の方向に連れていってくれるものです。「ここはよくわかっていなかった」とまず自分が知ること、そこを復習していけば○が増えていくよと伝えてくれる、案内板のようなものです。それを受けて「もう一回やってみよう！」と思えたら、○に向かって進んでいきます。

一方×をもらって、「まあ、いいか。」これはOK。でも「もう見たくない！」と放っておいたら、どうでしょう？間違えた所、わからない所がそのままになってしまえば、次の時も×のまま立ち止まってしまいます。それはもったいない気がします、みなさんは、どうですか？

勉強についてだけではありません。先生や家族、友達がくれる「その行動はよくないよ。」という指摘や、「こうしたらもっとよくなるよ」というアドバイス。これも、あなたを成長させ、目指す方向に導いてくれる案内板です。

他の人からの指摘やアドバイスに対していやだと感じる人もいるかもしれませんが、深呼吸して「自分のために言ってくれているのだ」と思ってみてください。そしてそのあとどうするか、考えてみるといいのではないのでしょうか？

そんな案内板が、周りにはたくさんありそうですよ。見落とさないようにしたいですね。